

# 2013年 世界の遺伝子組換え作物の 商業栽培に関する状況

ISAAA創設者・名誉会長  
クライブ・ジェームズ博士

国際アグリバイオ事業団 (ISAAA)  
<http://www.isaaa.org>

公的および私的機関の共同支援を受けている米国に本部を置く  
非営利慈善団体

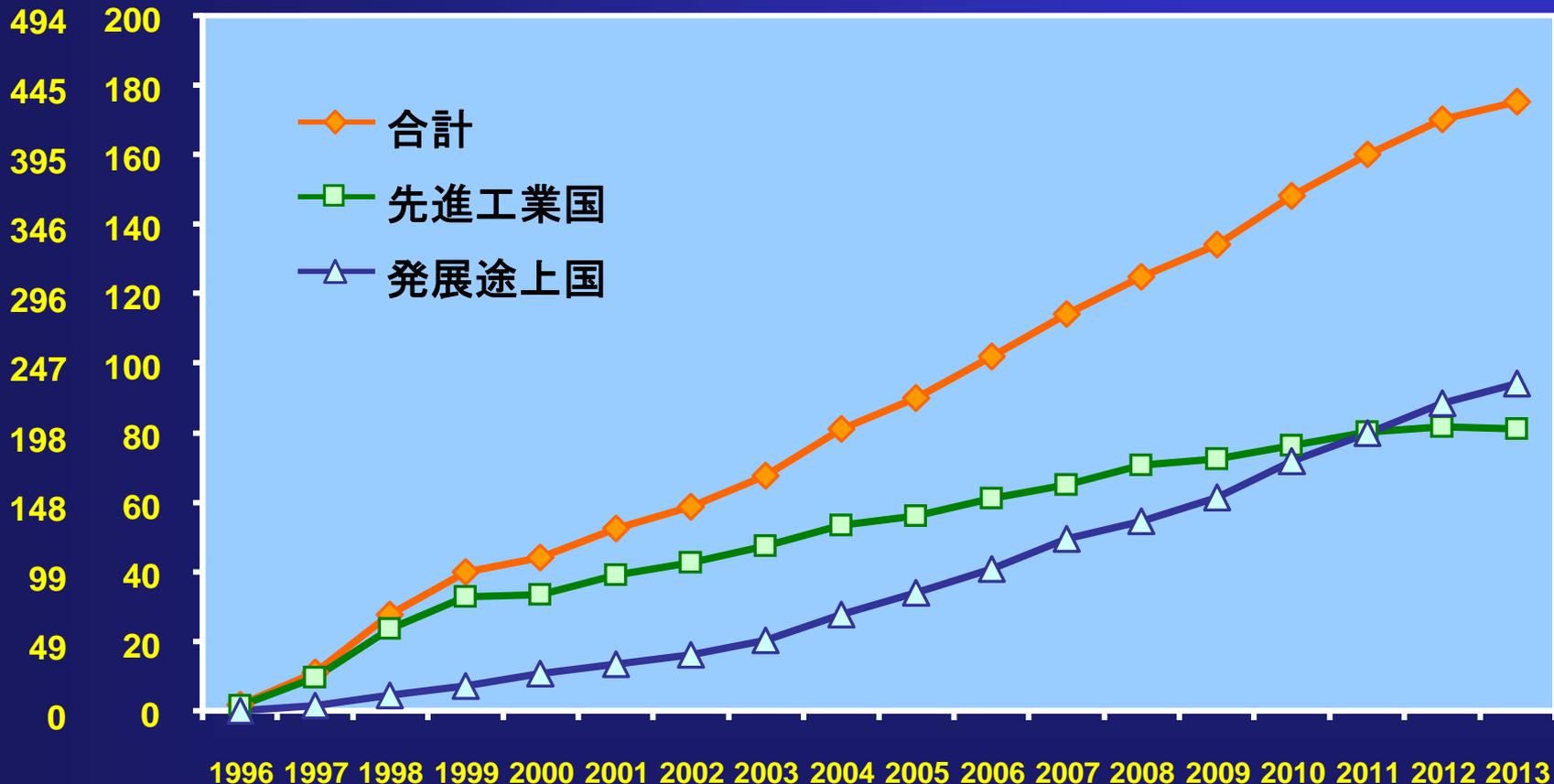
## ISAAAのミッション:

- 作物バイオテクノロジーに関する知識を共有することで国際社会が新しい技術の特性や可能性に関する情報を十分に得られるようにする
- 作物の生産性を上げ、収入を増やし、貧困の緩和に貢献する。特に資源に乏しい農業生産者のためになり、より安全な環境と持続可能な農業の発展を、作物バイオテクノロジーを通して達成する
- 詳細情報 ( <http://www.isaaa.org> )

# 世界の遺伝子組換え作物の栽培面積の推移 1996～2013年：先進工業国と発展途上国別 (単位：100万エーカー／100万ヘクタール)



100万  
エーカー    100万  
Ha

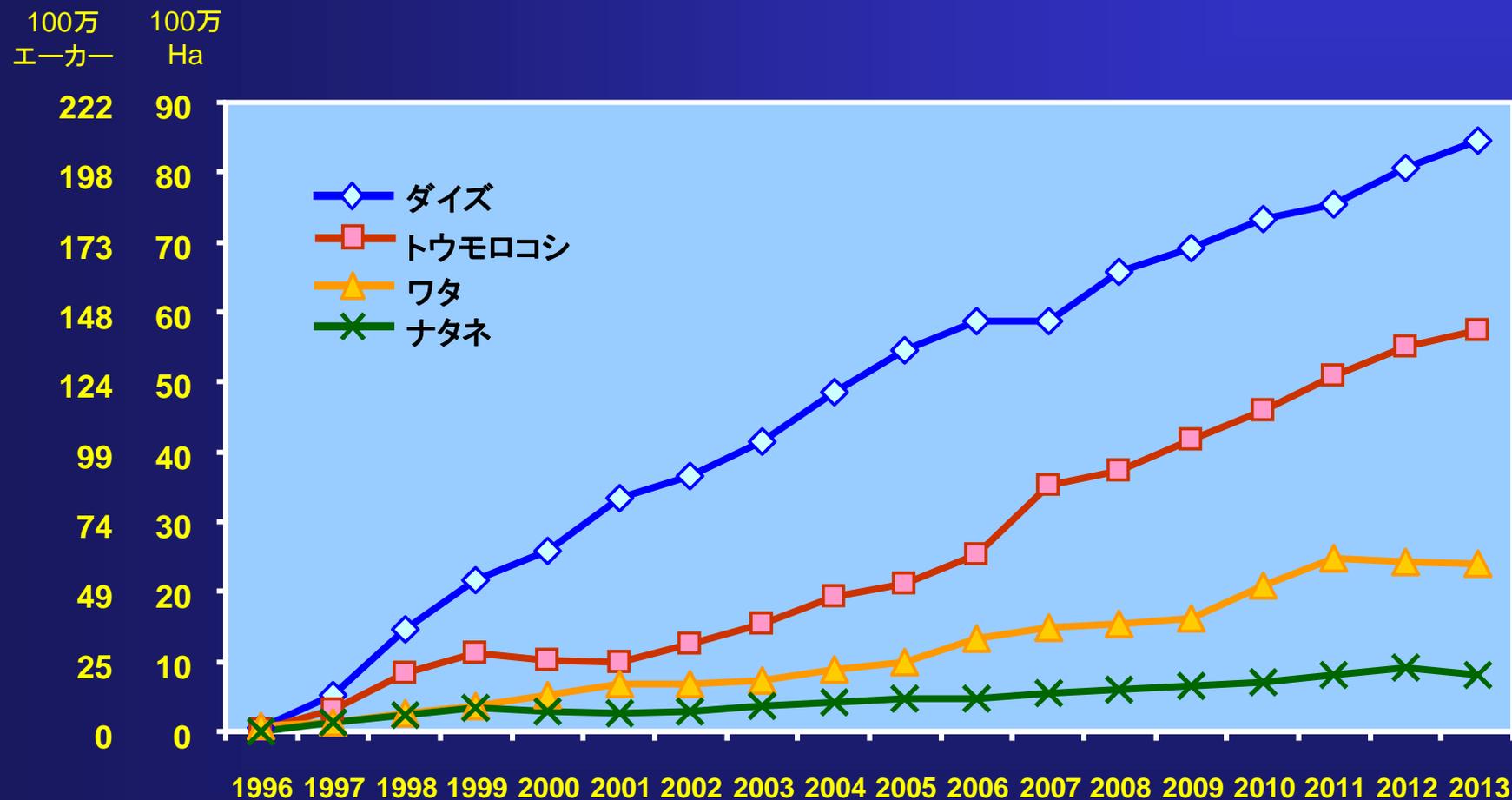


出典: Clive James, 2013

# 世界の遺伝子組換え作物の栽培面積の推移

## 1996～2013年：作物別

(単位：100万エーカー／100万ヘクタール)

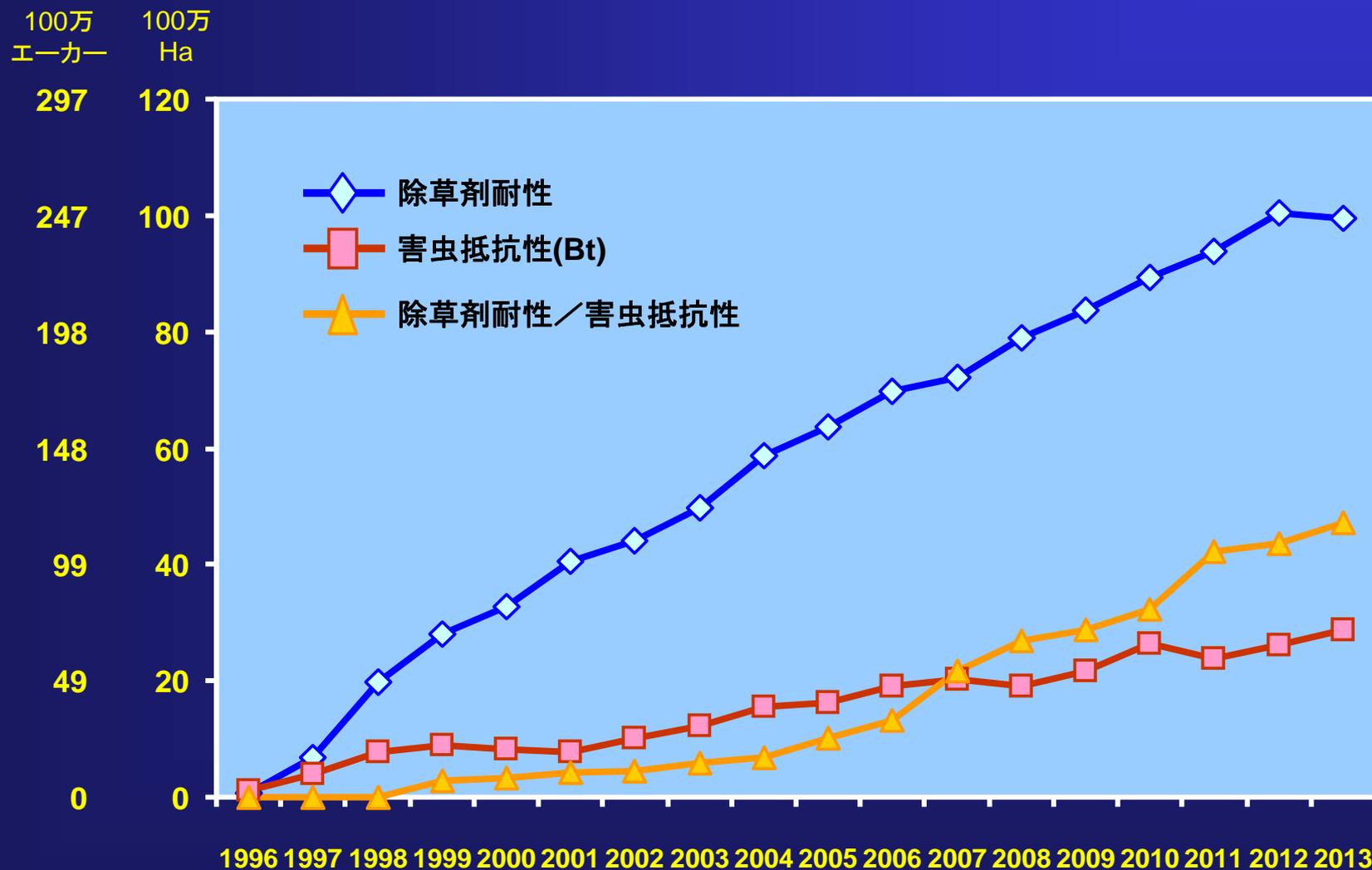


出典: Clive James, 2013

# 世界の遺伝子組換え作物の栽培面積の推移

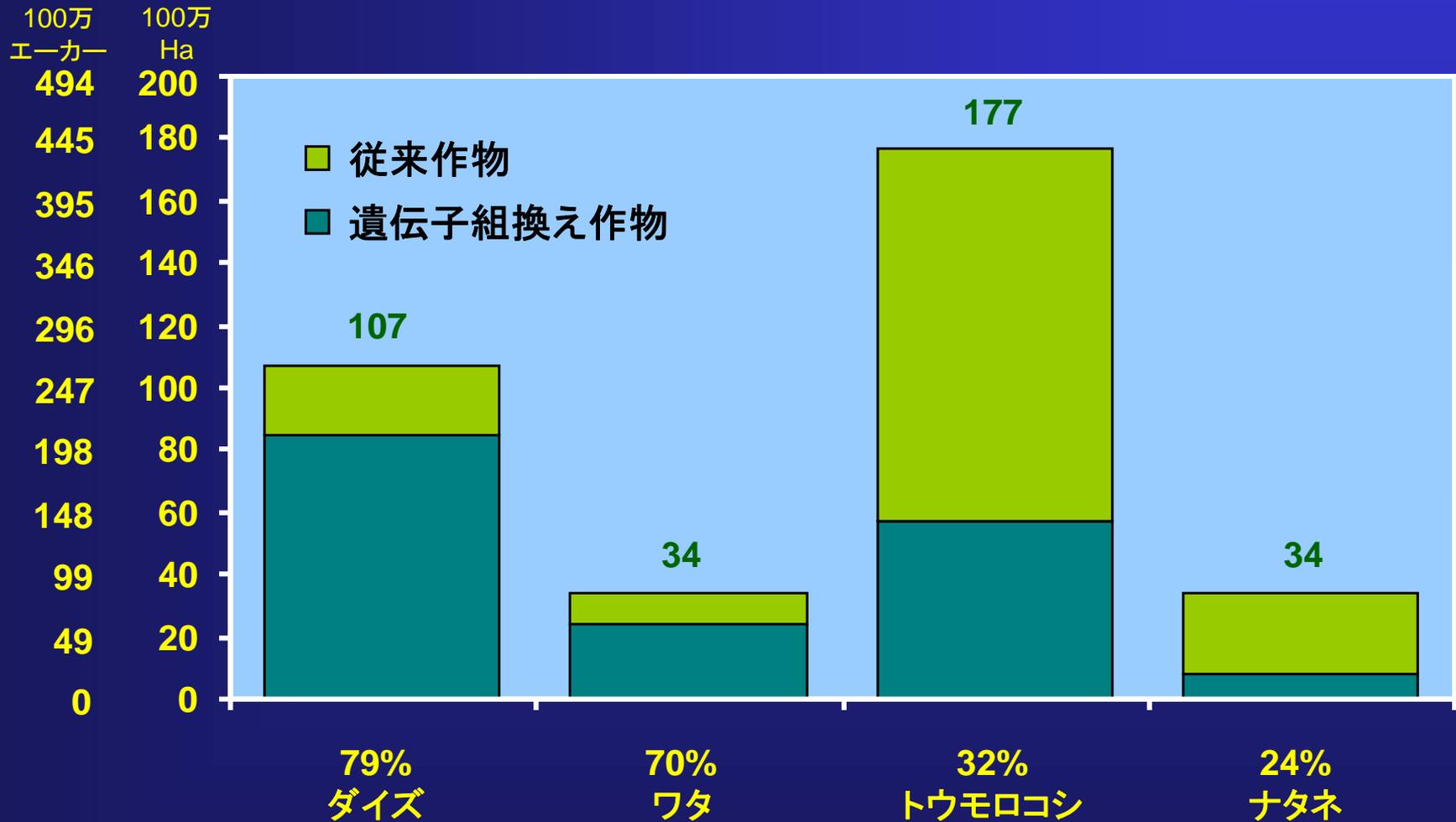
## 1996～2013年：形質別

(単位：100万エーカー／100万ヘクタール)



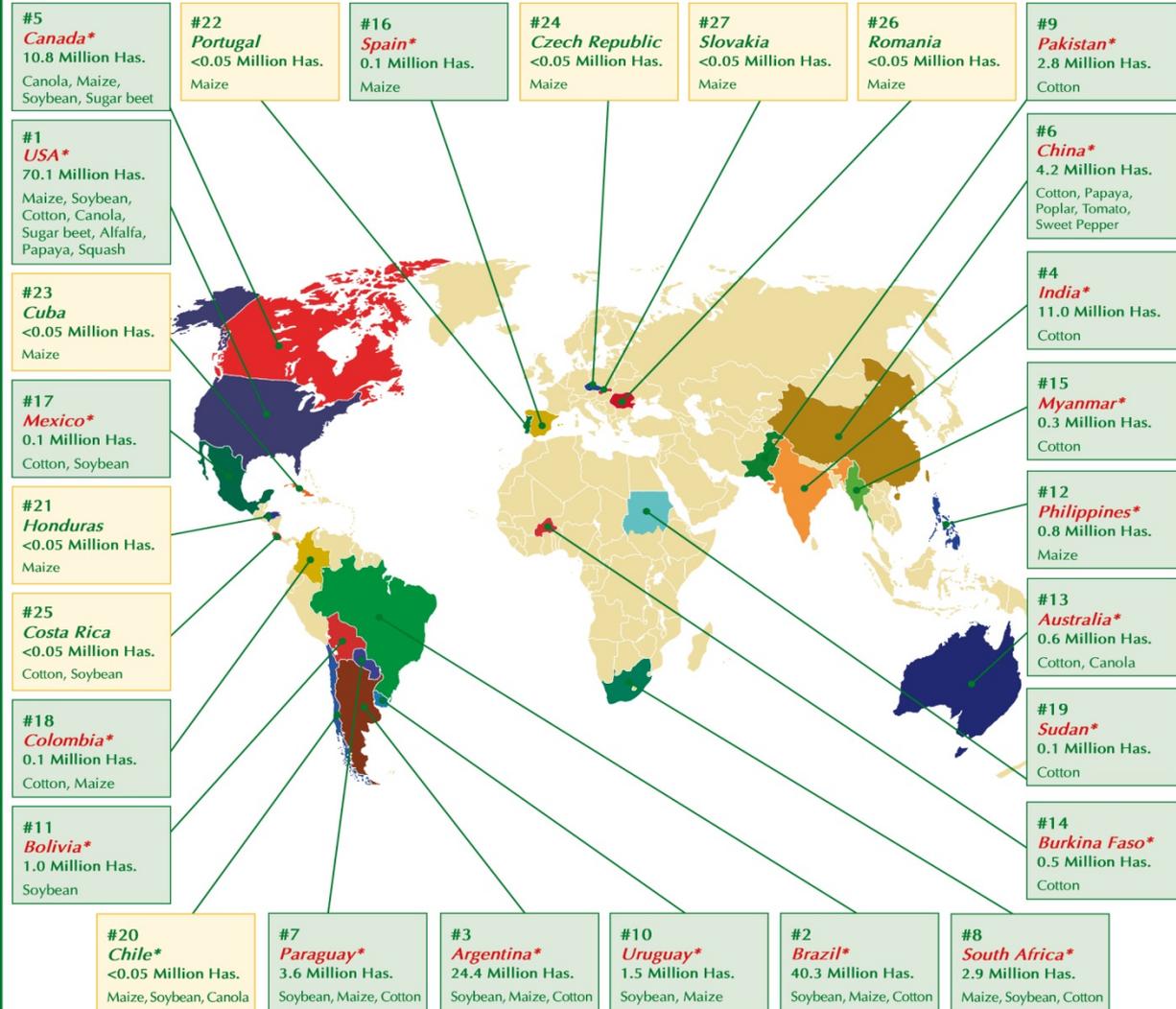
# 主要遺伝子組換え作物：世界の導入率(%) 2013年

(単位：100万エーカー／100万ヘクタール)



# 遺伝子組換え作物栽培国とメガ栽培国 2013年

Biotech Crop Countries and Mega-Countries\*, 2013



■ \*17メガ栽培国とは50,000ha またはそれ以上の栽培国

Source: Clive James, 2013.

# 遺伝子組換え作物の国別栽培状況：2013年

単位：100万ヘクタール



## 遺伝子組換え作物の主要栽培

50,000ヘクタール以上の国

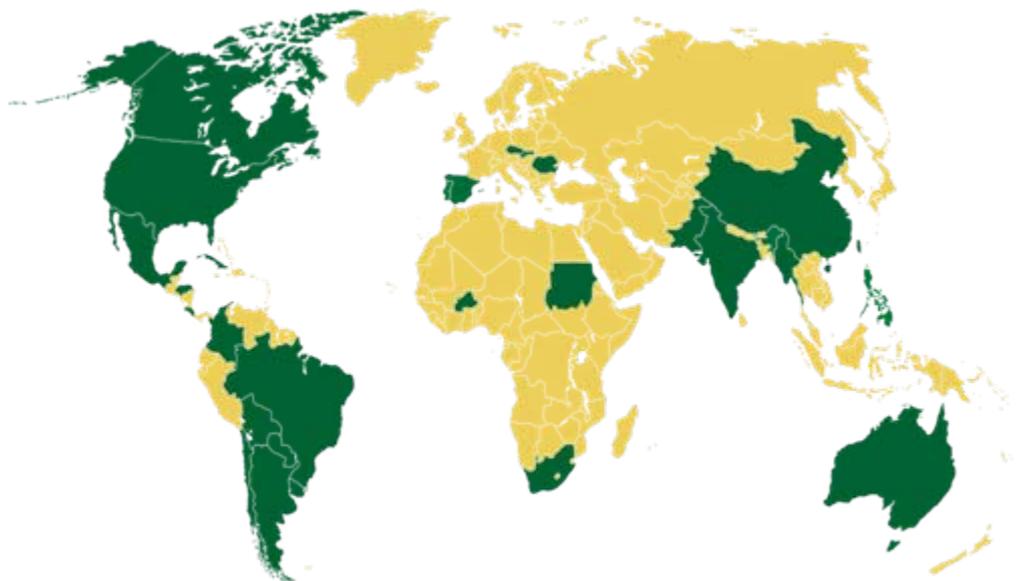
単位：100万ヘクタール

1.	米国	70.1
2.	ブラジル*	40.3
3.	アルゼンチン*	24.4
4.	インド*	11.0
5.	カナダ	10.8
6.	中国*	4.2
7.	パラグアイ*	3.6
8.	南アフリカ*	2.9
9.	パキスタン*	2.8
10.	ウルグアイ*	1.5
11.	ボリビア*	1.0
12.	フィリピン*	0.8
13.	オーストラリア	0.6
14.	ブルキナファソ*	0.5
15.	ミャンマー*	0.3
16.	スペイン	0.1
17.	メキシコ*	0.1
18.	コロンビア*	0.1
19.	スーダン*	0.1

50,000ヘクタール以下の国

チリ*	チェコ共和国
ホンジュラス*	コスタリカ*
ポルトガル	ルーマニア
キューバ*	スロバキア

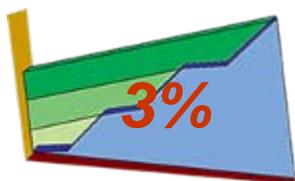
\* 発展途上国



27 カ国が遺伝子組換え作物を栽培

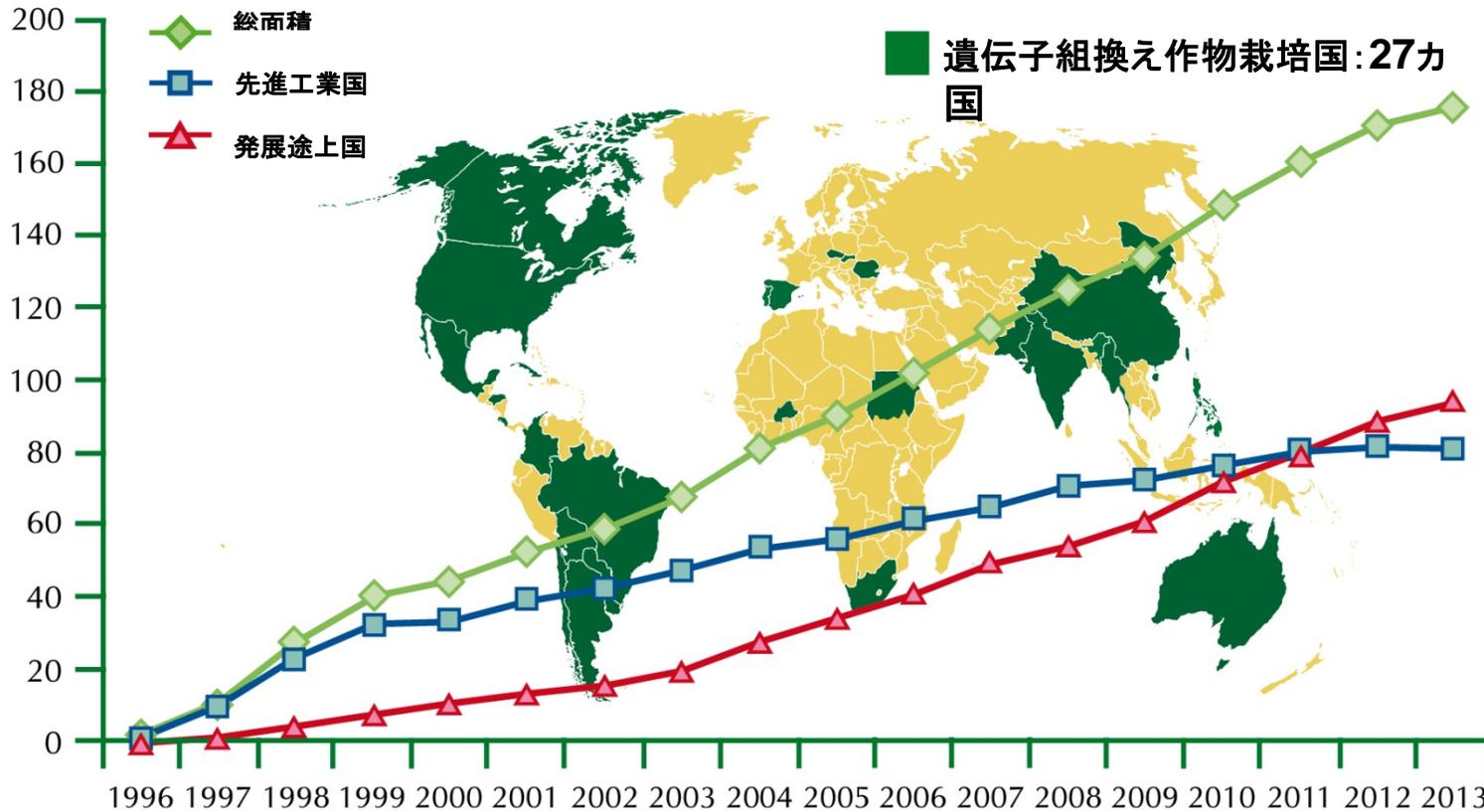
2013年の世界の遺伝子組換え作物栽培面積は1億7,520万ヘクタール、2012年対比で500万ヘクタールの増加、3%の伸長率であった。

2012年対比の伸長率



出典：Clive James, 2013.

## 遺伝子組換え作物の栽培面積推移 1996～2013年(単位:100万ヘクタール)



2013年に遺伝子組換え作物を栽培した農業生産者の数は、世界27カ国で1,800万人、栽培面積は新たな記録となる1億7,520万ヘクタールに達した。2012年対比では、500万ヘクタールの増加、3%

出典: Clive James, 2013